

休眠防災 事業計画書

団体名	※ 団体名を法人格から記載して下さい					
事業名	主 題	※ 事業名を記載して下さい				
	副 題					
事業期間	2022年8月1日 ~ 202 年 月 日 ※ 最大で 2025年2月28日です					
活動拠点	本拠地住所	※ 団体の本拠地住所を都道府県名から住所を記載して下さい				
	本拠地以外の拠点住所	※ 事業実施地域に団体の従たる事務所があれば、都道府県名から記載して下さい				
	採択後に開設予定の拠点	なし	<input type="radio"/>	あり	<input type="radio"/>	
助成申請額	黄色の箇所は、該当する箇所に○印を記入してください					
団体の年間総支出額	円		※ 直近（2020年度 or 2021年度）の実績をご記入ください。			
事業地域	都道府県レベル	<input type="radio"/>	市町村レベル	<input type="radio"/>	地区レベル	<input type="radio"/>
	都道府県名		市区町村名		地区名	
	※ 事業実施のレベル感について該当するものに、○印をご記入ください。 また、実際に実施するレベルに即して、当該の地名を記載してください。 都道府県レベルで実施の場合： 都道府県レベルに○印+都道府県名に地名を記載 地区レベルで実施の場合： 地区レベルに○印+都道府県、市町村名に加え、地区名を記載（複数ある場合は、複数記載してください。）					
3領域の区分と優先すべき社会の諸課題	1) 子ども及び若者の支援に係る活動					
	<input type="radio"/>	① 経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援				
	<input type="radio"/>	② 日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援				
	<input type="radio"/>	③ 社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援				
	2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動					
	<input type="radio"/>	④ 働くことが困難な人への支援				
	<input type="radio"/>	⑤ 社会的孤立や差別の解消に向けた支援				
	3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動					
<input type="radio"/>	⑥ 地域の働く場づくりの支援					
<input type="radio"/>	⑦ 安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援					
※ 休眠預金制度が指定する社会の諸課題の分類になります。申請事業が該当する領域の黄色箇所に○印を入れてください。ご参考までに、本助成事業においては、⑦が該当する可能性が高いものの、申請団体側でご判断下さい。						

コンソーシアム型の申請	する	○	しない	○
※ コンソーシアム ：複数団体が協議会のような形態で、あるいは任意団体等を設立し、その団体を申請団体とする場合にのみ、「する」に○印を、単独組織での申請の場合には、「しない」に○印に記載して下さい。				

1. 申請事業の概略（300字以内）

※ 申請する事業全体を要約する形で、300字以内で概略を記述してください。
--

2. 団体の主要な活動（3事業以上ある場合は、主要な3事業）

事業①	例① 【〇〇の相談事業】 主に〇〇県内に居住する女性のエンパワメント事業として、相談事業を実施している。週1回、1回・原則1時間程度の予約制、おおよそ月15件の相談、新規案件が8件程度 例② 【学習・研修事業】 男女共同参画社会の実現に向け、男性の視点なども含め、様々な角度からとらえた啓発講座（2カ月に1回、1回60分、参加者10人程度）やフォーラム企画を実施。講座等を自主的に企画運営する市民グループの活動を支援している。 回数や時間、人数など、数値で表記できそうなことは、出来るだけ記述をしてください。また、前提条件等により変動する場合には、平均的なもの、或いは頻度の高さ、或いは〇人～〇人等の表記でも結構です。
事業②	
事業③	

3. 人材育成研修の実績（2つ以上ある場合は、主要な2事業について記述をしてください）

実績①	事業名	例) 〇〇のリーダーシップ養成研修				
	実施年(西暦)	2021年	参加者数	15人	参加費	2000円
	財源	() 委託費・ (●) 助成金・ (●) 参加費収入・ () その他財源				
	研修目的	〇〇にかかるの支援力を高めるための研修				
	研修内容詳細	人材育成にかかる研修の実績があれば記述してください。 (記入例) 1回●時間の研修を●回実施する形での研修を実施。座学では〇〇についての現状や傾向、調査から見える課題感の整理した。研修後半にはロールプレイ/ワークショップの手法を用いながら、具体的な支援計画の策定、相互の発表等を行う形式で実施した				
実績②	事業名					
	実施年(西暦)	年	参加者数	人	参加費	円
	財源	() 委託費・ () 助成金・ () 参加費収入のみ・ () その他財源				
	研修目的					
	研修内容詳細					

4. 防災・減災活動の実施実績

※ **もし実績があれば記述してください**

※ **例）〇〇市が主催する避難所設営訓練に地域の団体として参加（2020年・1回：〇〇小学校にて）**

5. 申請活動の実施背景・現状

事業対象地域の災害に掛る状況	
近年の災害の発生状況	<p>※ 申請事業の実施地域において、過去10年前後の期間に災害が発生している場合には、災害名と、被害状況の概略を簡単に記述してください。特段災害が発生していない場合は空欄で結構です。</p> <p>例） 災害名：2019年台風19号 被災状況：本事業の対象〇〇地域において、台風19号による河川の決壊の影響で、●●世帯が床下浸水。死者なかったが、近隣の避難所に100人を超える住民が避難した。</p>
政府の災害想定等の有無	<p>※ 政府/内閣府等において、大規模災害が想定されている地域の場合は記述して下さい。ない場合は空欄で結構です。</p> <p>例）中央防災会議：東海地震の想定地域に該当</p>
申請団体が、本助成金を用いて「防災・減災活動にかかる女性リーダー育成」が重要だと考える理由（500字以内）	
<p>※ なぜ本事業を実施されようとお考えになったのでしょうか？助成の存在を知り、事業を企画することもあると思いますが、少なからず日々の事業展開のなかで見聞きしていた事柄があり、地域における災害の発生や、将来的な災害発生の危機意識などが背景にあると思います。</p> <p>※ なぜ「防災・減災活動にかかる女性リーダー育成」研修を実施したいのか、或いは本事業の対象地域においてこの研修がなぜ重要であると考えなのか等を記述してください。</p>	
対象地域の防災・減災活動の現状の分析（概略）	
行政	<p>（500字以内）</p> <p>行政が防災リーダー育成研修を実施している、避難所運営訓練を実施している等、オンライン検索で得た情報、或いは日頃見聞きしている現状について記述してください。</p> <p>※ 団体が実施している、委託や補助を受けているか否かは問いません。</p> <p>※ 行政が実施しているすべての事業を記述して頂く必要はありません。まずは、行政のウェブサイト等を訪問のうえ、該当しそうな情報をみて頂き、取り組みの概観をつかんで頂くことが重要です。</p> <p>その上で、防災や避難所の運営計画の有無、実際の取り組み例のうち、特に人材育成に掛るもの（開催頻度が低い大規模なものよりは、中学校区や町内会単位で取り組んでいるもの等）を優先して記述ください。</p>

<p>民間 ／ 地域</p>	<p>(500字以内)</p> <p>民間で取り組んでいる事例、特に町内会や自治会、自主防災組織等が取り組んでいる事例や、NPO 支援等の中間支援組織を2-3件、箇条書きでよいので記述をしてください。</p> <p>※ 団体が実施している、委託や補助を受けているか否かは問いません。 もし自団体で取り組んでいる場合は、実績欄に記述を頂き、本欄には記述をしないでください。</p> <p>※ 民間組織が実施しているすべての事業を記述して頂く必要はありません。</p> <p>※ 「地域名+防災減災」等のキーワードで、該当しそうな情報を簡易的にリサーチして頂き、取り組みの概観をつかんで頂くことが重要です。</p>
<p>分析</p>	<p>上記のそれぞれの活動において、どのように「女性の視点」が含まれていますか？ どのような改善点・課題がありますか？</p> <p>(500字以内)</p> <p>※ 行政の実施、(申請団体以外の)民間・地域での取り組み等を踏まえて、女性の視点が含まれているかどうか、また含まれているとした場合に十分なものなのかどうか。例えば座学中心で、「講演会に参加しても、意欲は高まるかもだが実際の活動に結び付かない」等の課題の有無を整理してください。</p> <p>※ 「十分なもの」であるかどうかは、もしも災害が起きた際に、十分な備えが出来ているかという視点も一つの尺度であると思います。情報、避難場所、避難所での生活、様々な段階での状況がいろいろあります。</p>
<p>申請団体として、防災・減災活動に「女性への配慮」を更に推進するための課題の分析 5：とてもあてはまる／4：あてはまる／3：わからない／2：あてはまらない／1：全くあてはまらない</p>	
	<p>事業実施地域において、大規模災害への「防災・減災」にかかわる関心が低い</p>
	<p>行政の防災にかかる検討会議(〇〇市防災会議等)への女性の委員数が少ない</p>
	<p>行政の防災・減災にかかる計画に女性への配慮等(計画、イベントの実施等)が少ない</p>
	<p>行政の防災関係部局において、「防災・減災と女性の視点」にかかわる関心が低い</p>
	<p>議会の防災関係の取り組み、「防災・減災と女性の視点」にかかわる関心が低い</p>
	<p>自治会・町内会、自主防災組織等において、「防災・減災と女性の視点」にかかわる関心が低い</p>
	<p>市民活動・ボランティア団体の「防災・減災と女性の視点」にかかわる関心が低い</p>
	<p>女性の一般市民が「防災・減災と女性の視点」にかかわる関心が低い</p>
	<p>男性の一般市民が「防災・減災と女性の視点」にかかわる関心が低い</p>
<p>上記以外の課題や問題点等(以下の余白に記述)</p>	
<p>※ この欄は、申請団体として、対象地域の課題分析・状況判断という視点で5～1の数字を記入してください。</p> <p>※ 本事業の前提は、防災減災の事業、及び防災・減災にかかる訓練等の取り組みに女性への配慮が不十分、改善点があるという想定です。そのような状況が起きている原因として、行政や自治会等の制度や仕組みの問題や、個々人の意識の問題もあるかもしれませんが、本事業を通じて、全ては難しくとも、ある部分においては改善する、ということを目指すものであり、取り組むべき課題を分析して頂く項目です。</p> <p>※ 実際は関心の高低だけが課題ではないと思いますが、それ以外の課題認識については、余白に記述下さい。</p>	

6. 中長期的な事業目標（中長期アウトカム）

本事業が全て計画通りに実現することを通じて、中長期的に実現したい状況はどのようなものですか？
 ※事業期間終了後、更に3年～5年の時点で達成していきたい状況

(300字以内)

- ※ この事業が想定する事柄が全て実現した状況を想定してください。この事業は約3年の事業ですので、3年後+2-3年=2025-2027年くらいに起きてほしい状況についてお書きください。例えば、女性リーダーの存在が地域で当たり前になっている、地域内の防災・減災に掛る取組みが変化している（どのように、も含め）といった内容です。
- ※ 団体の目線で結構です。

当該地域において災害が発生した場合に、本事業が実施されることで、具体的にはどのような変化を創出したいですか？

(500字以内)

- ※ この事業が想定する事柄が全て実現していた状況を想定してください。この事業が全くなかった場合の発災後の状況と、この事業があることで地域に女性リーダーが数十人養成されいた場合、例えば避難所、あるいは避難所からの先のプロセスにおいて、どのような変化が起こりうるでしょうか。
- ※ 団体の目線で結構ですので、お書きください。

育成プログラムを、1年次目、2年次目に開催する場合の記載例

7. 事業計画の詳細

1	育成プログラムについて			
	1年次目：	●	2年次目：	●
	3年次目：			
	対象者・対象層	※ どのような人を対象にしますか？ 女/男 立場や地域等の想定		
	実施回数	※ 全●回？ 回	1回あたりの時間数	※ 基本何時間？ 時間
	育成プログラムのテーマ想定 (実施回数分/未確定のものも可)	※ 上記の開催回数に即して、○回目はこんなテーマで座学、○回目はこんなテーマでワークショップ形式、等具体案を記述してください。 ※ 申請時点での想定で結構です。 ※ 講師が確定してなくても差し支えありません。		
	講師想定	氏名	所属等	
	※ 講師の想定について記載をしてください。承諾を得ていなくても結構です			
参加費	※ 参加費の有無に加え、何か条件等を付ける場合はその想定を記載してください			
2	育成プログラムの実施準備について（特に、広報と参加者確保の取組み）			
	1年次目：	●	2年次目：	●
	3年次目：			
	当該項目を実施する予定の年次に●印を入れてください。以下、同じ。			

	<p>育成プログラムの実施に際して、どのような準備が必要でしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 事業地域が決まっており、人材育成の経験がある場合は、育成プログラムの内容検討や、どのように広報をしたら参加者が集まるかという点での取組みを記述してください。 ※ 事業地域が決まっていなければ、その候補地域はあるのか、どのように決めていくのか。人材育成に連携パートナーが必要であれば、どのようにパートナー探しをするか、等、育成プログラムの準備プロセスについて具体的に記述をしてください。 ※ 特に、参加者確保については、地域的にはすぐに集まるかもしれませんが、創意工夫が必要かもしれません。そのあたりを踏まえた、実際にお取組になることを記述してください。 					
3	<p>大規模被災地への現地訪問について</p> <table border="1" data-bbox="188 593 1441 645"> <tr> <td data-bbox="188 593 584 645">1年次目：</td> <td data-bbox="584 593 979 645">2年次目：</td> <td data-bbox="979 593 1441 645">3年次目：</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ※ 今回の助成金額の想定としては、育成プログラムに参加する人の全員を一度は被災地＝被災と復興過程の現状を訪問したうえで、体感して頂くことを重視しています。 ※ 申請時点で、どの地域に行くかは確定してなくても結構です。 ※ 育成プログラムにおける位置づけ、どのような体験・経験ができる地域を選ぶのかなど、可能な範囲で想定を記述してください。 			1年次目：	2年次目：	3年次目：
1年次目：	2年次目：	3年次目：				
4	<p>修了者へのフォローについて</p> <table border="1" data-bbox="188 931 1441 983"> <tr> <td data-bbox="188 931 584 983">1年次目：</td> <td data-bbox="584 931 979 983">2年次目：</td> <td data-bbox="979 931 1441 983">3年次目：</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ※ 今回の事業では、育成プログラムの修了者が、すぐ地域で防災・減災の活動に具体的に取り組んで頂ける想定もありうると考えています。同時に、行政や自治会等の様々な関係先との調整が必要になるケースも考えられます。そこで、実行団体において、個人としての修了者に対して、個別の相談や、行政等が実施する防災・減災の活動に女性リーダーを巻き込むなど、フォローを行うことで、双方の活動が更に豊かになるのではと考えています。どのようなフォローを想定するのか、記述してください。 ※ 助成金の使途として、申請団体と修了者の共催等という形で、イベント等開催しても結構です。 			1年次目：	2年次目：	3年次目：
1年次目：	2年次目：	3年次目：				
5	<p>地域への理解促進・連携等について</p> <table border="1" data-bbox="188 1317 1441 1368"> <tr> <td data-bbox="188 1317 584 1368">1年次目：</td> <td data-bbox="584 1317 979 1368">2年次目：</td> <td data-bbox="979 1317 1441 1368">3年次目：</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ※ 育成プログラムの実施に加えて、地域内の防災・減災にかかる関係機関〈行政、議会、消防等の防災・減災にかかる関係機関、それに加えて自治会や町内会、自主防災組織＋NPO 等〉との広報や、調整等が必要であると考えています。 ※ その連携のイメージや内容などについて、申請時点での想定で記述してください。 			1年次目：	2年次目：	3年次目：
1年次目：	2年次目：	3年次目：				
6	<p>その他、本事業の事業趣旨の達成のために行う事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 本募集要項にて定める業務以外で、目的の達成のために実施する事業がもしあれば、こちらにお書きください。男性向けの研修や、地域全体としての防災・減災についての取組みなどを想定しています。 					

8. 事業デザイン

「防災・減災にかかる女性リーダー育成」をより効果的にするための創意工夫、特色	
※ リーダーの育成に関して、申請団体としての創意工夫や特色等を記述してください。	
「防災・減災にかかる女性リーダー育成」の実施の際に、特に配慮をする事項	
※ 育成プログラムを実施する際に、特に配慮が必要な点、申請団体として配慮をする点等があれば記述してください。例えば、保育サービスの提供、欠席者へのフォロー等を指しています。	
「育成プログラム全体」をより効果的にするための創意工夫、特色	
※ 本事業の中核は「防災・減災にかかる女性リーダーの育成」になります。しかしながら、人材育成だけをすれば、事業実施地域において、女性の視点を活かした防災・減災が実現するでしょうか。	
※ 「防災・減災にかかる女性リーダーの育成」の育成に加えて、当該地域内での理解や、修了者が地域でより活躍できる状況・環境づくりのために必要な取組み、創意工夫等があれば記述をしてください。	
事業実施地域で、「防災・減災にかかる女性リーダー」の事業実施に際して、想定される障害など	
想定される障害やバリア	左記の状況への対処策
※ 人材育成や上記の関連事業の実施に際して、事業実施地域は何かしらの障害やバリアのようなものがもしあれば、記述してください。	

9. 事業の成果目標（短期アウトカム）※事業期間終了時点で達成していきたい成果

達成していきたい状況		事業開始前の 状態（事前）	事業終了時の 状態（事後）
状況：	指標：		
<p>※ 短期アウトカムについては、「7. 事業計画の詳細」の骨子を転記します。</p> <p>※ 一般的なアウトカムの形式で成果目標と、それを図る指標を何にするのか等を記述してください。不明な点は個別相談等をご活用下さい。</p> <p>※ 原則、数値化でき、事業全体の目的達成プロセスにおいて通過すべき目標事項を記述するものです。</p> <p><記述例></p> <p>状況：25人の防災・減災にかかる女性のリーダーを創出する。</p> <p>指標：育成プログラムへの参加者数、修了者数</p> <p>開始前の状態：0人</p> <p>修了時の状態：50人（25人×2サイクル）</p>			

10. 実施体制

備考：新規採用を想定している役割の氏名欄は空欄で可／一つの役割を複数人で行う場合は、その方々を氏名欄に記入のこと

新規採用に○印	本事業に専従で関わる者に○印	役割	氏名
		事業の総括責任者	
		事業の現場責任者	
		育成プログラム担当	
		広報担当	
		地域の関係団体との連携調整	
外部協力者	氏名	役割	所属団体名
		※ 講師として想定している方はここではなく、講師想定の箇所に記述してください。ここは、事業全体への協力者がいれば記述してください。	

11. その他事項

社会的インパクト評価の実施体制および評価の方法等について		採択後に、資金分配団体（事務局）と調整をしながら進める	
		具体的な計画がある（以下に記述）	
		※ 本事業では、社会的インパクト評価を行うことを原則としており、その実施体制や評価の方法について具体的に検討をしている場合は 2 行目に○をつけて、余白欄に具体的に記述してください。	
助成元（資金分配団体）との事業の進捗についての共有方法		資金分配団体との月 1 回程度のミーティング等を通じて、進捗を共有する。	
		具体的な計画がある（以下に記述）	
		※ 本事業では、助成元との進捗確認の方法について、具体的に検討をしている場合は 2 行目に○をつけて、余白欄に具体的に記述してください。	
事業実施のリスク定義とその対応・管理	コロナ感染予防		
	その他全般		
広報先、連携・対話の相手の想定（参加者確保以外）と、及び方策		行政・防災部局	行政・その他部局
		議会・議員、議会の委員会	社会福祉協議会
		NPO やボランティア団体	町内会/自治会など
		自主防災組など	消防局・消防署等
		大学・短大・専門学校等	その他
			※ 本事業の実施において、地域の関係先はどのような組織であると定義するのか。またその際に行う具体的な取り組みについて記述をしてください。 ※ 相手については、黄色の箇所に○印、その他の相手先、及び連携や対話の際の取り組みについては、余白部に記述してください。

出口戦略や持続可能性に関する想定		寄付金・助成金等の活用を通じて、事業の継続を目指す
		委託事業や行政との連携を通じて、事業の継続を目指す
		その他、具体的な計画がある（以下に記述）
	※ 本事業の実施をへて、助成事業終了後の事業の継続についても期待をしているところです。その際に、取りうる資金調達や事業の継続性の担保に関して、何か具体的な取り組みについて、黄色の箇所に○印、その他、及び具体的な取り組みについては、余白部に記述してください。	